

LR5011 温度ロガー 操作ガイド

2013年6月 改訂3版 Printed in Japan
LR5011A981-03 13-06H



HIOKI LR5011 温度ロガーのご購入、
ありがとうございます。
本書は、本器を初めてお使いになる方のために、
基本的な操作方法を紹介しています。

本器を実際にご利用になる前には、必ず取扱説明書をお読みください。

LR5000 シリーズ スペシャルサイト
<http://datamini.hioki.jp/>

HIOKI

はじめに
お読みください

1 確認

梱包内容を確認しながら、
必要なものを用意します。

本体および付属品



単3形アルカリ
乾電池 (LR6)
(出荷時は、本体に
取り付け済み)

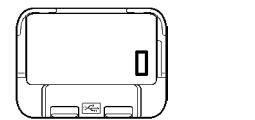
取扱説明書

詳しい操作方法を
知りたいとき、
困ったときなどに
ご覧ください。

スタンド

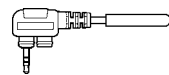
本体を立てかけたい
ときに使用します。
詳しくは、取扱説明
書をご覧ください。

オプション



LR5091 通信アダプタ
(PC アプリ (CD-R)、USB
ケーブル付属)

例: LR9604



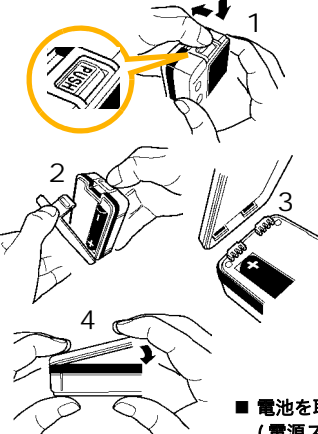
温度センサ
(弊社オプション品をご利用く
ださい。取扱説明書参照)

■ コンピュータにデータを取り込みたいときは、LR5091 通信アダプタ、または LR5092 データコレクタ (いずれもオプション) が必要です。

2 準備

電池と温度センサを本体に
取り付けます。

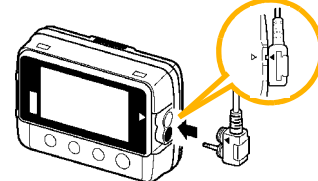
電池を取り付ける



- 1 PUSH 表示箇所を押しながら、電池カバーを背面側にずらし、本体から外す。
- 2 イラストのように電池をはめる。
- 3 本体の突起に電池カバーの窪みを合わせる。
- 4 合わせた部分に隙間が空かないように指で押さえながら電池カバーを閉める。

■ 電池を取り付けると、電源が入ります。
(電源スイッチはありません)

温度センサを接続する



本体の▷マークとセンサの
◀マークをあわせて奥まで差し込む。
(接続ケーブルの突起が本体の切り欠き部に入るようにします。)

■ 温度センサはオプションでご用意しています。用途に応じて、お選びください。

4 記録

記録を開始する前に、本体を
設置して、測定前の点検を行います。
(詳細は取扱説明書を参照してください)

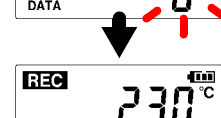
開始



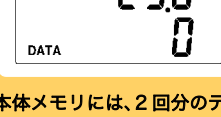
測定画面を表示して、
[記録停止] を2秒以上押す。



■ [REC] マークが点滅から点灯状態になるまでキーを押し続けてください。



点滅が止まると同時にデータ数が0になり、
記録を開始します。



1秒後に測定画面が表示されます。

■ 本体メモリには、2回分のデータが保持されます。(2回分のデータが保持されている状態で記録を開始すると、古いデータは消えますのでご注意ください)
■ 記録を停止せずに、コンピュータへ記録データを取り込むことができます。

3 設定

画面例: 記録間隔を10分に設定する



1 [設定] → 設定画面を表示して、設定項目を選択する。



2 [+/-] → 設定内容を変更する。



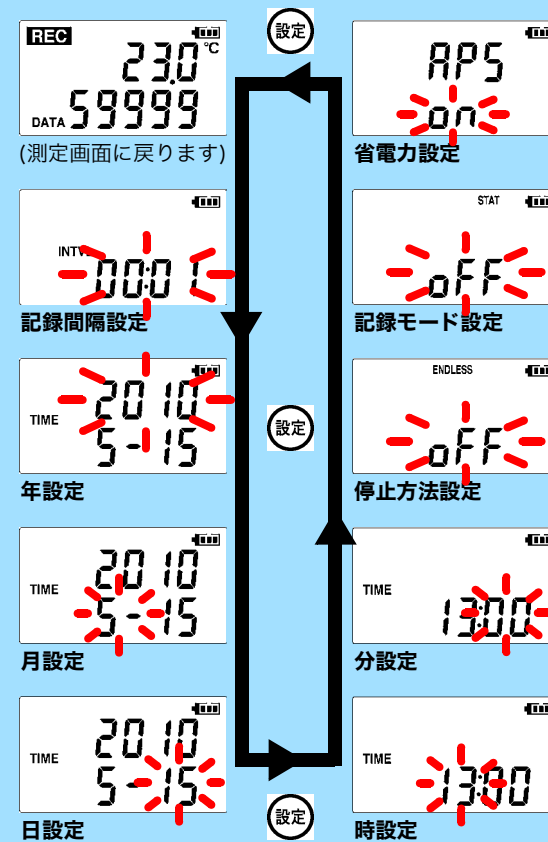
3 [設定] → 設定内容を確定する。
(次の設定項目が表示されます) ※2ページ設定画面参照



記録中 ([REC] マーク点灯中) に
[記録停止] を2秒以上押す。
※ [REC] マークが点滅から消灯するまでキーを押し続けてください。

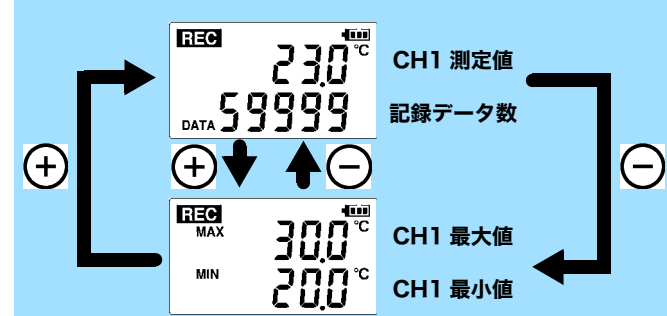
[REC] マークが消灯すると同時に、
記録が停止します。
停止方法設定が OFF の場合は、停止
操作をする前にメモリがいっぱいになると、
記録は停止します

設定画面



- 省電力 ON にすると、電池寿命が長くなります。
初期設定: ON
- 記録モード ON にすると、記録間隔ごとの瞬時値、最大値、最小値、平均値を記録します (統計値記録)。電池寿命は短くなります。
初期設定: OFF
- 停止方法 メモリがいっぱいになったときの処理を設定します。
ON は古いデータから上書き (エンドレス記録)、OFF は記録を停止します (ワンタイム記録)。
初期設定: ON

測定画面



キーの名前



- 設定画面: 設定 (記録間隔、日付、時刻など) を行う画面
- 測定画面: 記録データ (測定値、記録データ数など) を表示する画面

マークの意味

- REC 記録中です。
- AL 上下限値の範囲を超えています。
- ENDLESS 停止方法が ON に設定されています。
- STAT 記録モードが ON に設定されています。
- MAX, MIN 最大値、最小値。
- DATA 記録データ数。

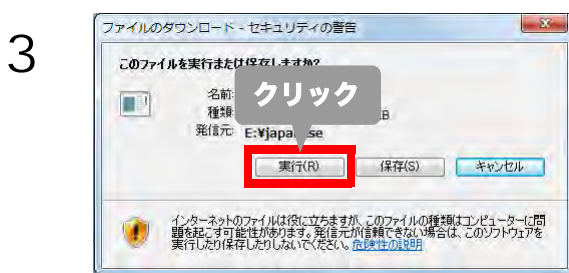
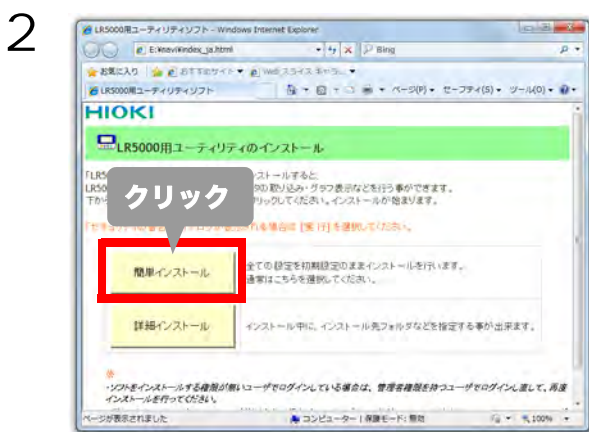
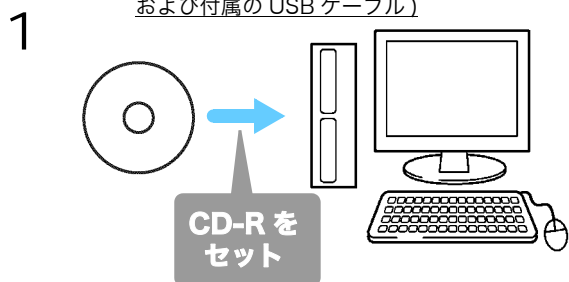
困ったときは

- 測定値が表示されない センサを十分に奥まで差し込んでありますか?
センサを十分に奥まで差し込んでください。
それでも表示されない場合は、センサ、および本体の修理・点検が必要です。お買い上げ店 (代理店) が最寄りの営業所にご連絡ください。
注記
記録データ数が0の場合、最大値および最小値は表示されません。
- 画面に何も表示されない 省電力設定が ON (有効) に設定されていませんか?
ON に設定されていると、約30秒間何も操作しないと表示が消えます。任意のキーを押すか、通信をすると表示されます。
- 記録を停止していないのに、[REC] マークが消えてしまっている 停止方法が OFF に設定されていませんか?
OFF の場合、メモリがいっぱいになると自動的に記録を停止します。
記録/停止キーを押して記録を停止するまで、記録を続けたいときは、停止方法を ON に設定してください。
(ただし、メモリがいっぱいになると、古いデータは上書きされます)
- 測定したはずのデータが消えてしまった 記録停止後、再度記録を開始しませんでしたか?
記録を停止した後、誤って記録を開始してしまうと、前々回のデータは消えてしまいます。ご注意ください。(本体メモリには、前回分と今回分のデータが保存されています。)
- 本体のメモリを消したい PCアプリを使用して消去します。詳しくは、取扱説明書をご参照ください。
- 電池がすぐ終わる ご購入時、本体に取り付けられていた電池をそのまま使用していませんか?
マンガン電池を使用していませんか?
新品の単3形アルカリ乾電池 (LR6) をご使用ください。

5 コンピュータにデータを取り込む、表示する

1 PC アプリをインストールする

用意するもの: LR5091 または LR5092 付属の CD-R
(Windows XP の場合は、LR5091 または LR5092 および付属の USB ケーブル)



■ PC アプリ (LR5000 用ユーティリティソフト) の動作環境

- ・ CPU 動作クロック 1 GHz 以上
- ・ メモリ 512 MB 以上
- ・ OS Windows XP: SP2 以上
Windows Vista: SP1 以上
Windows 7
- ・ ライブラリ .NET Framework 2.0/3.5
- ・ インタフェース USB
- ・ モニタ解像度 1024 × 768 ドット以上
- ・ ハードディスク 空き容量 30 MB 以上
(上記に加え、記録データの保存用に別途空き容量が必要です。 .NET Framework 2.0 がインストールされていない場合は、別途約 500 MB)

■ PC アプリがインストールできないときは？

- ・ 上記の動作環境に適したコンピュータをご使用ください。
- ・ 取扱説明書の「PC アプリをインストールする」の項をよく読んで、再度インストールしてください。特に、次の事項に注意してください。
 1. 「administrator」などの管理者権限でログインする。
 2. インストールを開始する前に、コンピュータで起動しているすべてのアプリケーションを終了させる。

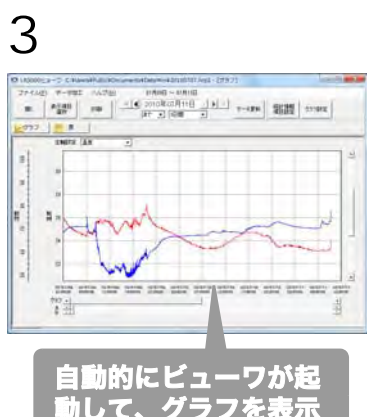
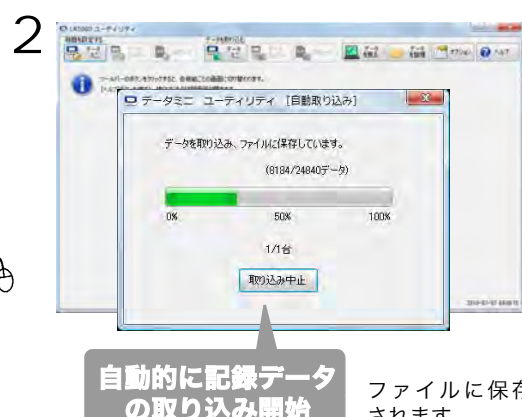
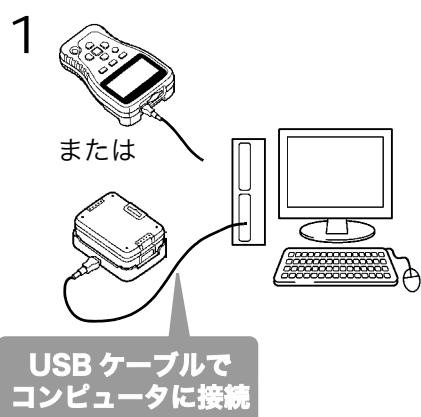
2 PC アプリを起動する

Windows の **[スタート]** メニューから、**[プログラム]-[HIOKI]-[LR5000 用ユーティリティ]-[LR5000 ユーティリティ]** を選択し、プログラムを起動する。
次回 Windows ログイン時からは、PC アプリが自動起動します。(タスクトレイにアイコンが表示されます)



3 記録データをコンピュータへ取り込む (保存する)、グラフ表示する

用意するもの: LR5091 または LR5092 および付属の USB ケーブル



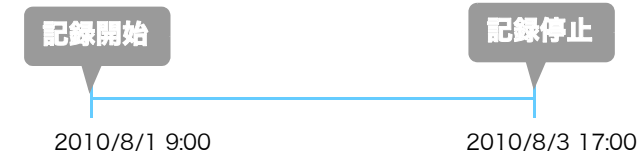
PC アプリを使えばこんなことができます

★ 詳細な設定をする

LR5000 「データミニ」シリーズ、LR5092 データコレクタの設定ができます。
本体ではできない詳細な設定も PC アプリでは可能です。

例えば...

- 記録開始 / 停止方法と時刻を設定して、予約した時刻で自動的に記録を開始 / 停止できます。(タイマ予約)



- 測定値を任意の値に調整して表示できます。(スケーリング)

変換例で指定	ABを直接指定	単位の設定	補助単位	文字列
元のデータ	スケーリング結果			
0.2 °C	→ 0 °C		°C	
50.4 °C	→ 50 °C			

- 上下限値を設定して、測定値が設定した範囲から外れると、本体画面に **[AL]** マーク (アラームマーク) を表示できます。(アラーム判定)

- 測定データにコメントを付けることができます。

★ 記録データを加工する

コンピュータへ取り込んだデータを加工することができます。

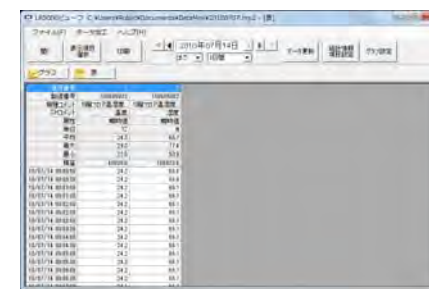
- 任意の値に調整して表示する (スケーリング)
- 簡易的に電力を計算する (クランプロガーの測定値を利用)
- 簡易的に電気料金を計算する (クランプロガーの測定値を利用)
- 稼働率を計算する
- 積算する
- 露点温度を計算する (温湿度ロガーの測定値を利用)

★ 記録データを整理する

コンピュータへ取り込んだデータを整理することができます。

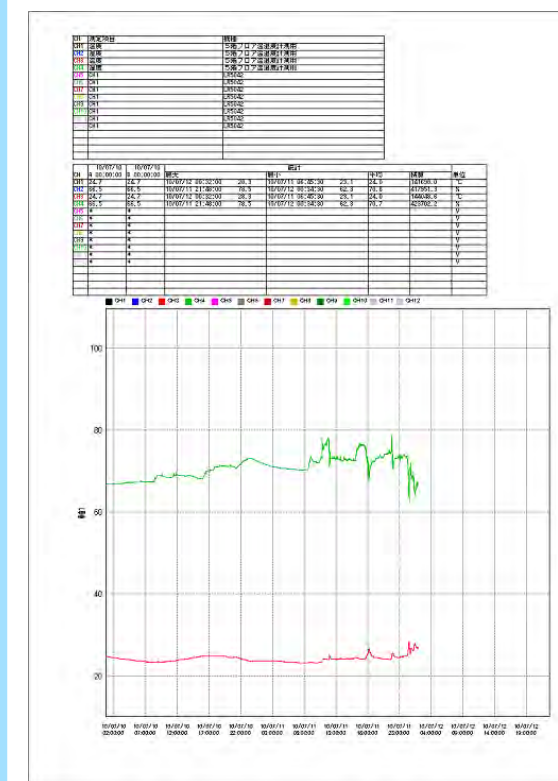
- コピー (ファイルをコピーして、別のフォルダに保存)
- 移動 (選択したファイルを、別のフォルダに移動)
- 削除 (選択したファイルを削除)
- 合成 (複数の記録ファイルを一つのデータに合成して、別のファイル名で保存)
- 切り出し (指定した期間のデータを切り出して、別のファイル名で保存)

★ 記録データを表で表示する



★ 記録データを印刷する

グラフの印刷例



■ 詳しくは、取扱説明書をご参照ください。

